

# 湘南 ホスピタル

vol.107

令和4年1月15日

医療法人  
長谷川会

湘南ホスピタル

藤沢市辻堂3-10-2

TEL. 0466-33-5111

発行責任者：有泉 義一



冬のめぐみ（戸塚 舞岡公園）撮影：永田 希江子

## 理念

### 人を暖かく迎える医療

地域の健康の守り手 高齢者をささえる医療 心を大切にする医療

## 基本方針

地域包括ケアシステムの一員として役割を果たす。

- 1 良質な地域包括ケア病床と医療療養病床の提供
- 2 外来機能の充実
- 3 居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションの強化
- 4 地域とのつながりの強化

## 107号内容

### 新年のご挨拶

- 湘ホス部署紹介「医療療養病棟」
- 特集「地域における  
湘南ホスピタルの役割」
- Q 元気って？ など



理事長・院長

**木原 明子**

新春のお慶びを申し上げます

2022年の新年を迎え、今年1年が平和で穏やかな1年であるように、心から願います。

過去を振り返ると、コロナの波を必死でかいくぐりつつ過ごした1年間であったと思います。

患者さんにお会いして、体調を伺ったり、聴診器で音を聞いたり、むくみはないかと触れたり…そうして診断してきた医師が、おととしの今ごろは、外出や受診を不安に思う患者さんに電話で状況を確認し、お薬だけ処方したり、代理のかたに来院していただいて状況を伺ったりしていました。訪問診療も、施設のスタッフから患者さんの状態を聞き、お薬を処方したり、フル装備でお部屋に伺ったりと、直接あるいは生身でお会いしない診療になっていました。しかし徐々に、新型コロナウィルスとはどのようなウィルスなのかが解明されて

きて、正しく恐れる、という方向へ動いていきました。

その後、医師も患者さんも、少しづつ、基本の感染管理を適切におこないながら、工夫しながら、診療や日常生活を継続する中、治療経験や研究結果、ワクチンの開発と実用化、世界中の情報・データの共有、新しい生活様式への変化、などにより、新型コロナウィルス感染症への対応力を高めて来たのだと思います。経験は貴重な蓄積となって今に至っていると思います。これからも新型コロナウィルスの動向については、耳を澄まし、手洗い・マスク・密をさける・換気をするといった、基本の対策を講じながら、気を緩めずに日々を過ごしたいと思います。

そして、医療従事者として、湘南ホスピタル・ケアポート湘南・コスマス訪問看護ステーションは、この地域にお住いの方々の必要に応えられるよう、医療・看護・介護の質をさらに高めて行きたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

居宅介護支援事業所  
ケアポート湘南 管理者**関 明美**

### 新年あけましておめでとうございます

ケアポート湘南は、居宅介護支援（ケアマネジャー）事業所として、介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしく自立した生活が続けられるように、行政や医療機関、サービス提供事業所等と連携し協力して支援をさせていただいております。一昨年、昨年と新型コロナ感染症の影響により、皆様におかれましては、日常生活に不自由を感じるようなことも多くあったかと思います。私たちケアマネジャーも皆様のご自宅に訪問支援をする立場として、感染予防には十分注意をしてまいりましたが、今年度も引き続き注意して皆様が日々、楽しく穏やかに過ごすことができますようお手伝いをさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

コスマス訪問看護ステーション  
管理者**守田 加奈子**

### 新春あけましておめでとうございます

利用者、家族の皆様には、日頃から暖かく迎えて頂き、大変感謝申し上げます。新型コロナウィルスの影響は続いていますが、今までできなかった事が少しづつ始まり、訪問看護サービスも通常通り提供させて頂く事ができました。皆様の環境も明るい変化があり、笑顔が増えてきたように感じています。今後もその時々の状況に対応しながら、看護師と理学療法士が協力して、地域の健康の守り手として在宅生活をご支援させて頂きます。



今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

部  
署  
紹  
介

# 医療療養病棟

2階  
病棟

患者さんが苦痛なく穏やかな  
入院生活を送って頂けるように



↑ 認知症のある患者さんの「痛み」についてのカンファレンス。  
患者さんとしっかりと向き合える病棟ならではの取り組みも、スタッフが  
自発的に提案し実施している。



2階病棟はベッド数が60床の病棟です。当病棟には、  
長期に療養をされる患者さんが入院をしています。  
患者さんが苦痛なく穏やかな入院生活を送って頂ける  
よう看護師と看護助手が日々コミュニケーションを取り、  
患者さんに必要な看護（介護）をさせて頂いています。

また、患者さんが少しでも楽しく過ごして頂けるよう  
月に1度レクリエーションを実施しています。内容は、

折り紙でのかぶと折り、てるてる坊主の作成や貼り絵、  
七夕飾りと短冊作り、お月見のお団子作り、クリスマス  
のリース作り等々。季節を感じて頂けるよう看護助手  
が中心となり患者さんの個々の機能を活かしたレクリ  
エーションを行っています。

談話室では音楽を流し、患者同士のコミュニケ  
ーションがあり、笑顔が見られています。

**患者さんと真摯に向き合い、  
その人らしい生活を支える**

2F 看護科長 飯塚 貴美子



2階病棟に入院されている患者さんのほとんどの方が長期に療養をされる  
患者さんです。そのため、病棟が患者さんの生活の場となっています。

患者さんが少しでも楽しく、苦痛なく入院生活を送って頂けるよう、患者さん  
一人一人に真摯に向き合い、その人らしい入院生活が送れるよう関わりをして  
いきたいと考えています。

患者さんとご家族の皆様に当病棟に入院して良かったと思って頂けるよう、  
スタッフ一同努力してまいります。

# 地域における湘南ホスピタルの役割

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう

## 医療

### 医療機関との連携



急性期病院



地域診療所

## 入院

### 湘南ホスピタル



## 外来



外来診療

地域の病院として一般内外科を行っています。

### 地域包括ケア病棟 44床

#### 「ときどき入院、ほぼ在宅」

急性期病院での治療後、継続しての治療・リハビリテーション・在宅サービス調整のための入院。  
通院患者さんの急性増悪による入院、在宅療養をしている患者さんのバックアップ入院「メディカルショート」。



## 転院 入院

### 医療療養病棟 60床

#### 「その人らしさを大切に」

主に難病やターミナルケアなど病院での長期療養を必要とする方々の受け入れを目的とした病棟です。

「その人らしさを大切に」チーム医療や病棟スタッフによる良質な療養病床機能の提供に努めています。



藤沢市の高齢化率(65歳以上の割合)は24.5%。

辻堂地区は22.3%となっています。(2021.11.1現在)

今回はそこにポイントを絞り、当院の機能をまとめてみました。



科外来、専門



### 在宅医療

通院が困難になった患者さんのご自宅や介護施設に定期的に「訪問診療」「訪問栄養指導」をおこなっています。



地域包括ケア病棟では、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、安心して「住まい」へ退院できるようにリハビリテーションで入院生活をサポートしています。



看護師・看護助手が協力して「その人らしさ」を大切に、心のこもった看護・介護を提供し、患者さん・ご家族が安心して入院生活を過ごせるよう、日々取り組んでいます。

### 通院 健診

### 訪問 診療

### 入院

### 退院



### 介護

### 介護が必要になったら

- 住まいでの受けられるサービス  
訪問看護、訪問介護、デイサービス、ショートステイなど

関連事業所 コスモス訪問看護ステーション

- 施設への入所・入居サービス

介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど

### 地域

### 介護・福祉との 連携

### 住まい

住み慣れた  
地域や自宅で  
過ごしたい



- 相談業務や介護サービスの  
コーディネートを行います。

● 地域包括支援センター

藤沢市での名称:いきいきサポートセンター

● 居宅介護支援事業所

ケアマネジャーの事業所

関連事業所 ケアポート湘南



### 生活支援・介護予防

いつまでも元気に地域で暮らすために、  
老人クラブ・自治会・ボランティア等への参加

#### 当院の地域活動

出張講座や市の委託事業、地域イベントへの  
参加などを実施

2014年に、パリのコルドンブルーという料理学校で本格的にフランス料理を学びました。「なぜに医者がフランス料理?!」と思われるかもしれません、その前年まで暮らしていた南米ボリビアで、若いお母さんが1歳くらいの小さな赤ちゃんに哺乳瓶でコーラを飲ませている姿を目の当たりにして、子供の頃から食について学ぶ教育が必要だなと痛感したのがきっかけでした。ところが、世界中から現役の料理人が集まる一流のフランス料理の学校とは知らずに入学した上に、クラスでたった1人の日本人として奮闘していた学校生活は、ハードでストレスフルなものでした。が、ひょんなことからTOP5の成績優秀者に選ばれたりして、私のやる気スイッチは常に入りっぱなしの全開モードになりました。

学校生活にも慣れた頃から胃が痛いなと思うようになり、胃薬を頼りに料理に全力投球していたある日、普通の潰瘍と違う次元の胃の違和感を感じました。まるで胃の中でインベーダーゲームが起こっているみたいに、別の何ものかに侵されているような違和感です。これは放つておいやダメだと観念し、日本に帰国して検査を受けた結果、早期のスキルス性胃癌の診断でした。その時はショックというよりは、ああ、やっぱりねと妙に納得して、早期の段階でスキルスが分かるとは凄いなと自らの感知力に感心をし、さらに自分の専門領域の病気でよかつたと安堵感まで湧いてきました。我が事ながら、どこかで「私」という別の患者さんの出来事のようで、心の底ではリアルに癌になつたことを感じたくないのかかもしれません。しかし、そうは言つても治療するしかない!人生で初めて患者さんという立場になる覚悟を決めた瞬間でした。

2015年春に胃を全摘する手術を受けました。術後すぐに入ったICUは、一日中ピーピー音が鳴つてガサガサして居心地悪いところだなとか、2日目以降にベッドから起き上がるのに大変だったなんて知らなかつたとか、大部屋は他のおばちゃん達の話し声が聞こえて気が紛れていいなど、初めての入院



## 胃癌になった内視鏡医が気づいた『元気』の正体とは? 第1回 内視鏡医が胃癌になったとき

石井 恵子 医師

湘南ホスピタルに勤務して6年目。火・木曜日に元気ができる内視鏡検査を行っています。トレードマークのカープの赤いユニフォームは、広島出身の郷土愛のつもり。今年は『Q. 元気って?』のテーマで3回シリーズで連載中。あっ、賑やかな声が待合室に響いたら、それ私です。笑



生活は全てが受け身で、これまでの人生でいちばんのんびりとした時間が流れ、想像していたより悪いものではありませんでした。  
しかし本当に大変だったのは、退院した後からでした。胃のない体に起こりうる変化や、術後の後遺症と付き合っていくのがこんなに大変なことだったとは、医学書には書かれていません。毎日替わりで現れるいろんな症状に、いちいち驚いたり慌てたり落ち込んだり、体だけでなく感情まで振り回される、先の見えない苦しい時間が過ぎていきました。

そうして患者さんの立場になつて気づいたことが一つあります。自分に起こっている困った症状を担当の先生に相談しても、明らかな答えが得られないと分かると、患者さんは諦めて相談するのをやめてしまうということです。医者の立場からすると、患者さんから相談されない限り問題ないんだなと受け止めます。私自身も術後の後遺症にあれこれ悩まされ、主治医に相談しましたが、毎回同じことを訴えていると先生も困ってしまって、なるべくその部分に触れなくなつていきました。もし今の私が主治医なら、「いろいろ辛いだろうけれど、自分の新しい体を知つて、使い方に慣れいくしかないんだよ。」と、厳しくも率直に伝えると思います。「手術して元気になる!!元の体になる」わけではないことに気づくのに相当時間がかかりましたが、それは同時に「胃のない体を受け入れて、使い方に慣れる」時間でもありました。

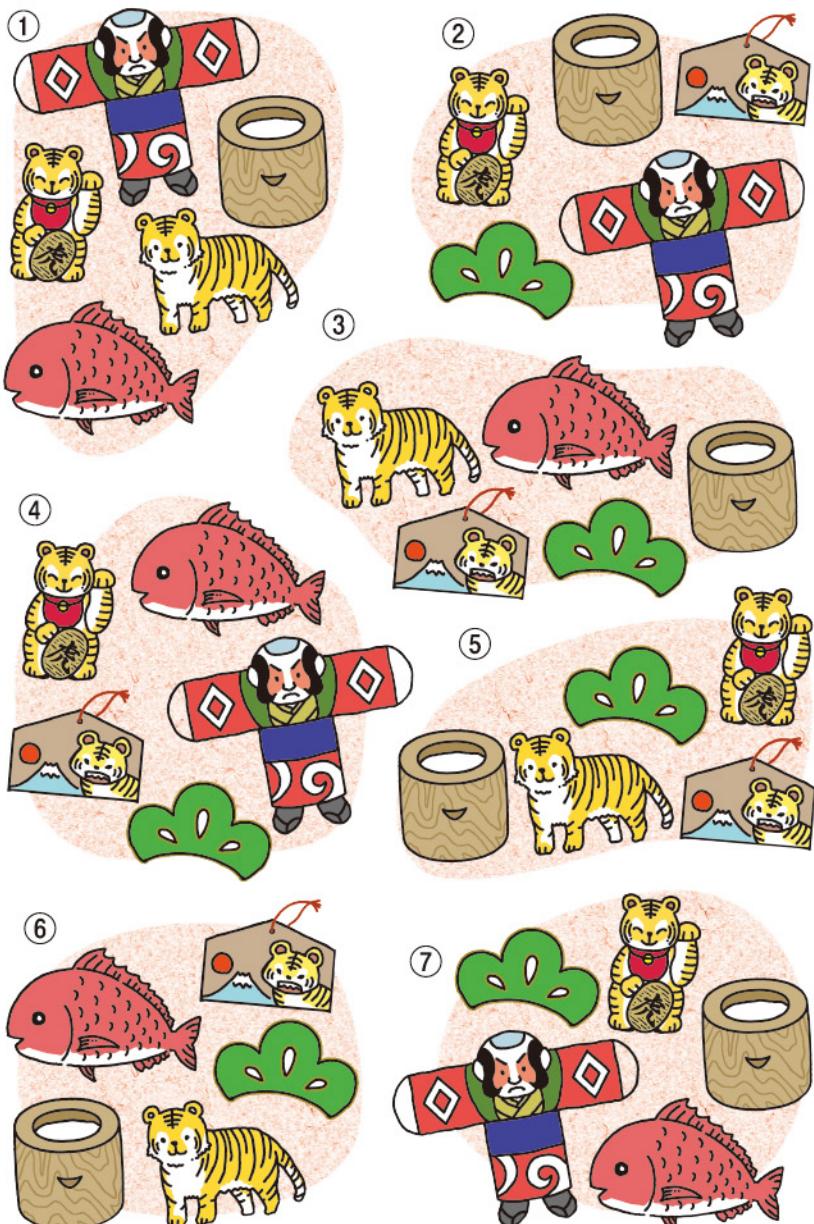
再び内視鏡医に復帰したのは、手術して1年半が過ぎた頃です。もう二度と人の胃を見ることはないと思つていたけれど、時間が私の気持ちをそつと後押ししてくれて、「自分が関わつた全ての患者さんがどうか元気で、素敵なお人生をれますように」と、祈りのような気持ちを込めて内視鏡を握るようになりました。胃のない体だからこそ分かることがあり、伝えられる言葉がある。それが今の私の役割なんだなと思いながら、日々患者さんや胃や腸と向き合っています。

次回 「なんで私は胃癌になつたのだろう?」

パズルのじゆく

# セイム・セット

あけましておめでとうございます。  
2022年もパズルは楽しいですよ。



## 問題

7種類の絵が5つずつセットになっていますが、  
同じ5種類のセットは、1組（2セット）しか  
ありません。何番と何番でしょう？

## 応募方法

答え、住所、郵便番号、氏名、フリガナ、年齢、  
電話番号をはっきり書いて、待合室横の投書  
箱に入れるか、ハガキで送ってください。  
ハガキの場合の宛先は当院「麗日編集部」  
まで。1人1枚に限ります。

※なお、読者の皆様からお預かりした個人情報は、  
当院が責任を持って管理いたします。

### ●賞金

正解者の中から1人に1万円、2人に各5千円、20人に図書カードを抽選で。

### ●締め切り

令和4年5月10日

### ●発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

106号の答え 「4」

## 外来診療担当表

## 赤字 … 予約制

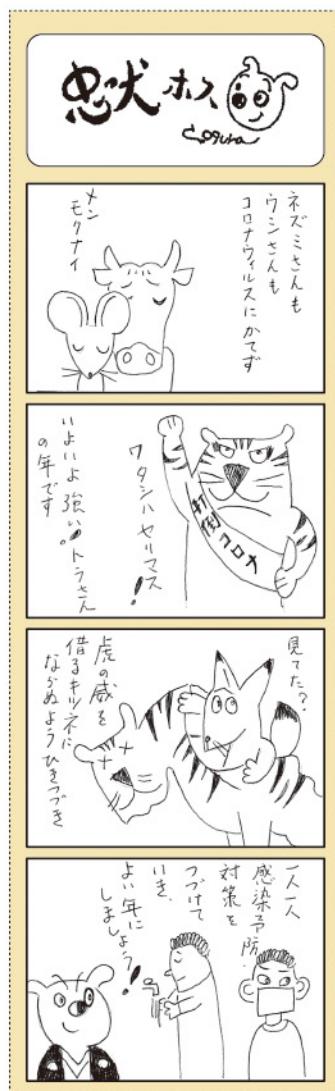
※予告無く変更することがあります。予めご了承ください。

■ 2022.1.15現在

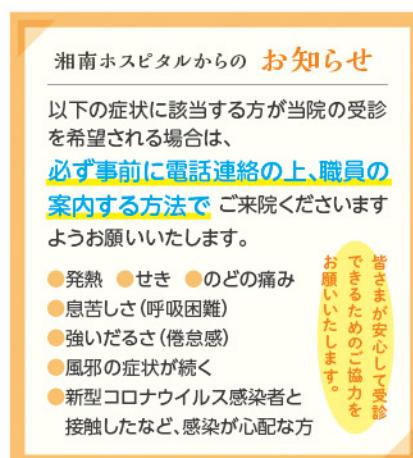
月	火	水	木	金	土
午前	あんとく やすのぶ <b>安德 恒演</b>	あんとく やすのぶ <b>安德 恒演</b>	ひろい なおき <b>廣井 直樹</b>	きはら あきこ <b>木原 明子</b>	まつい かずこ <b>松井 和子</b>
	神経内科	神経内科	糖尿病内科・内分泌内科	内科・呼吸器内科	内科・神経内科
	ひろい なおき <b>廣井 直樹</b>	きはら あきこ <b>木原 明子</b>	まつい かずこ <b>松井 和子</b>	こうせん <b>黄 沾</b>	こうせん <b>黄 沾</b>
	糖尿病内科・内分泌内科	内科・呼吸器内科	内科・神経内科	消化器内科	消化器内科
	つつみ なつこ <b>堤 菜津子</b>			つつみ なつこ <b>堤 菜津子</b>	きはら あきこ <b>木原 明子</b>
	内科・消化器内科			内科・消化器内科	内科・呼吸器内科
午後	あんとく やすのぶ <b>安德 恒演</b>	きはら あきこ <b>木原 明子</b> 第3週休み	おおの やすひろ <b>大野 泰裕</b>	きはら あきこ <b>木原 明子</b>	いいじい よしあき <b>石井 吉秋</b>
	神経内科	内科・呼吸器内科	精神科	内科・呼吸器内科	内科
	おくの しげこ <b>奥野 滋子</b>	かみまさき ちさと <b>神巻 千聰</b>	いいじい よしあき <b>石井 吉秋</b>	(第1週のみ) 神経内科	
	内科	(第3週のみ) 内科・呼吸器内科	内科	すずき としひこ <b>鈴木 俊彦</b>	循環器内科
				栄養相談	管理栄養士
	ペイン(痛み)の診療 も行っています。				

内科／呼吸器内科／消化器内科／循環器内科／糖尿病内科／内分泌内科／神経内科／精神科

腰や関節の痛み、手足のしびれ等の症状の方



特殊外来・検査など	実施日	※予約制です。
禁煙外来	火・木(午後)、金・土(午前)	●現在、禁煙補助薬調達困難により休診中
もの忘れ外来	月曜(午前/午後)、火曜(午前)	
嚥下造影検査	第2・4土曜(午前)	
内視鏡検査	火曜(午前/午後)、木曜(午前/午後)	
特定保健指導	平日 9:00~16:30 土曜 9:00~11:30	



**HOSPITAL 医療法人 長谷川会**  
**湘南ホスピタル**

TEL. 0466-33-5111

〒251-0047 藤沢市辻堂3-10-2

外来診療の変更・休診等については、当院ホームページでご確認ください。

湘南ホスピタル

検索

<http://www.shohos.org>